

おらほの会社

(株)興和 のき



高橋 浩之

1. 会社概要

当社は、『誠意と創意工夫をもって、顧客満足と社員の幸福を実現し、社会への貢献をはたす』を企業理念として、業務に励んでいます。

昭和34年（1959年）に、新潟市に本社を構え、来年で創立60周年を迎えます。その間、永年培ってきた確かな技術力・開発力を通じて、地域の防災・減災分野からインフラ管理分野、環境・エネルギー分野と多岐わたる業務に取り組んでまいりました。

各分野の業務は、それぞれ、調査部門、工事部門、水工部門の現業3部門で役割を分担しています。また、常に最先端の技術の導入を図るために、技術開発室を設置しています。

近年は、AIやIOT等のイノベーションの劇的な進展を踏まえ、ICT、CIMを活用した最先端技術の導入に力を入れています。

本社は、新潟県新潟市に置き、東北（仙台市）、北陸（金沢市）、中越（長岡市）、上越（上越市）、佐渡（佐渡市）、東京（事務所）に各支店を配置しています。従業員の数は、現在220名程度です。



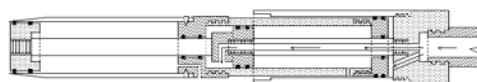
本社（新潟市）

2. 部門と業務内容

①調査部門

橋梁、道路、河川堤防、建築構造物、地すべり、砂防等、各種構造物に対する地盤調査を担当しています。近年は、地質リスクを回避、低減するために、事業の計画、設計を踏まえた適切な地盤調査・解析を行っています。

土質試験センターでは、室内土質、岩石、特殊試験に対応が可能です。また、小径倍圧型水圧ピストンサンプラーを保有し、φ66mmボーリング孔で乱れの少ない試料が採取できます。



小径倍圧型水圧サンプラー

ボーリングの省力化、効率化等を目的に自社開発したRPD連続打撃貫入試験機（P値：N値相関）を活用しています。

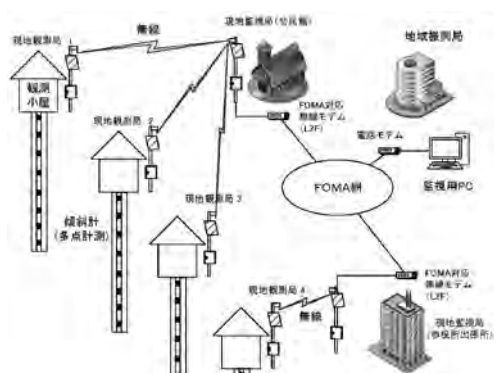


組織図



RPD連続打撃貫入試験機

斜面崩壊、地すべり、土石流などについては、監視・計測を行う各種計測器機とモニタリングシステムを整えています。



地すべりモニタリングシステム（設置例）

また、安全・軽量で容易な計測作業を目的に自社開発した集水井点検カメラ（特許）も保有しています。



集水井点検カメラ（撮影例）

②工事部門

斜面防災、地すべり対策、落石・雪崩防止、のり面緑化などの各工事を担当しています。

当社は、全国でも有数な地すべり地帯（新潟県）で培った技術力と災害時の緊急工事で得た数々の経験を有しています。また、あらゆる施工地に対応する最先端の技術ノウハウやさまざまな地質を知り尽くした経験も有しています。

地すべり対策工事などは、設計、施工、維持管理、長期観測などの一貫体制を維持し、高い評価を頂いています。のり面緑化工事では、より自然に近い法面の保全を目指し、強度と景観のバランスを考慮した施工を行っています。



NMグラウンドアンカー

③水工部門

消融雪施設の設計・施工・維持、地中熱開発、雪氷調査、水文・地下水調査、管路更正、情報通信を担当しています。

近年、環境に優しい自然エネルギー利用に積極的に取り組んでおり、地中熱利用の導入、開発を推進しています。

地中熱を利用したヒートパイプ方式の消融雪施設や地中熱ヒートポンプ方式を用いた空調設備の設計、施工、管理を行っています。



地中熱ヒートパイプ融雪システム

管路更正分野では、老朽化した下水道管渠等のカメラ調査及び、更生工事（SPR工法、オメガライナー工法等）を行って耐震・長寿命化対策を促進しています。

情報通信分野では、消雪設備などの各種設備の監視に取り組んでおり、携帯電話・LAN・無線・光ファイバ等の通信網を利用した遠隔制御システムは、豊富な納入実績があります。

3.東北支店

東北支店は仙台市太白区にあり、現業3部門の技術者と営業職員などの計8名が勤務しています。また、青森市、山形市にも営業所を有し、東北各県の業務に対応しています。



東北支店
（5階の一部）